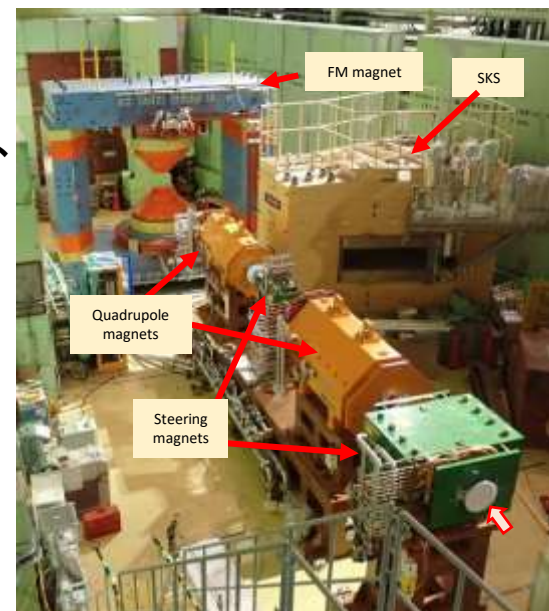


ビームダイナミクス研究

- J-PARCハドロン実験施設での一次陽子ビームおよび陽子ビームから発生する π 中間子やK中間子などの二次ビームに関する研究を行っています。
- 狭義のビームダイナミクスだけでなく、原子核や素粒子物理の実験に最適で良質な大強度ビームをどのように作り出すか、世界最強の施設をベースに、標的、電磁石、電源、真空、制御、遮へい等々のハード・ソフト両面から研究します。
- また、ビームはそれを使う物理実験と深く関係しています。時には物理実験グループの一員となって、実験を遂行します。



最近運用を始めたHigh-pビームライン

ハドロン実験施設

K1.8ビームライン

K1.8BRビームライン

KLビームライン

High-pビームライン

一次陽子ビーム

二次ビーム

Beam Lines	Secondary particles	Max. Mom.	Max. Intensity
K1.8	π , K, p (2 separators)	$< 2.0 \text{ GeV}/c$	$\sim 10^6$ /spill for K^-
K1.8BR	π , K, p (1 separator)	$< 1.1 \text{ GeV}/c$	$\sim 10^5$ /spill for K^-
KL	Neutral Kaon	$\sim 2.1 \text{ GeV}/c$	$\sim 10^7$ /spill
High-p	p	$31 \text{ GeV}/c$	$\sim 10^{10}$ /spill

連絡先: 澤田真也 shinya.sawada [at] kek.jp [at]を@へ変えてください。